

■枚方市立総合スポーツセンター 指定管理者管理運営評価表（令和3年度実績）

公の施設の名称等			
名称	枚方市立総合スポーツセンター(総合体育館、陸上競技場、藤阪、藤阪東町、春日テニスコート)	業務内容	施設使用等に関する業務（①使用申込みに関する手続き、受付・問合せ業務全般②使用の許可及び使用の許可の取消し等に関する業務等）  施設の維持管理及び修繕に関する業務（①清掃業務②警備業務等）
所在地	枚方市中宮大池4丁目10番1号		
設置目的	市民のスポーツ意欲と余暇時間の増大に応じ、生涯教育の観点からスポーツ活動の充実を図るため。		
指定管理者		公の施設の所管部署	指定管理期間
名称	枚方市スポーツ協会・アシックススポーツファシリテーズ共同事業体 代表団体：公益財団法人 枚方市スポーツ協会	観光にぎわい部 スポーツ振興課	平成31年4月1日から令和6年3月31日 (2019年4月1日から2024年3月31日)
所在地	枚方市中宮大池4丁目10番1号		

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
【施設の経営方針に関する事項】					
①施設の現状に対する考え方及び将来展望					
施設の設置目的等を踏まえた現状認識並びに今後の方向性が明確に提案されているか（事業計画書p25）	総合スポーツセンターは、枚方市の公共スポーツ施設の中心として、特に競技大会の拠点として、総合体育大会など市民スポーツ大会の会場として盛んに利用されています。また、大相撲の地方巡業やバレーボールVプレミアリーグ等のトップチームの大会等も開催されるなど、「する」スポーツだけでなく、「みる」スポーツの提供にも貢献しています。そして、総合型地域スポーツクラブの育成・支援や、スポーツインストラクター、ボランティアの育成・派遣など、「ささえる」スポーツにも貢献し、総合的なスポーツ推進を行う拠点施設となっております。 今後は、市民の皆さまが、「する」・「みる」・「ささえる」すべてのスポーツに、年	総合スポーツセンターが市民スポーツ推進の拠点として機能することを念頭に、施設の維持管理および運営を行いました。 令和元年度から5年間の指定管理期間において、枚方市スポーツ協会とアシックスによる共同事業体を組織し、協会が持つこれまでの経験に加え、アシックスが有する多様なスポーツコンテンツを活用し様々な取り組みを行いました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う施設の閉鎖や時短営業など、昨年に引き続き様々な制限の中での施設運営となりました。  ○トップアスリート招聘事業 「坪井慶介さんのサッカー体験教室」 浦和レッズで活躍された元日本代表の坪井慶介氏	4	事業計画に沿った運営がなされています。 今後も、これまで培ってきた知識・経験を活かした管理運営を行ってください。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）		
		実施状況	評価	評価理由	評価	
	<p>年齢や性別、障害の有無を問わず、関心、適性等に応じて参画することができる環境を持続可能なものとし、「市民スポーツ推進の拠点」としての管理運営を行ってまいります。</p>	<p>を講師に招き、小学 1～3 年生を対象としたサッカー教室を開催しました。まん延防止等重点措置期間中の募集にも関わらず、定員いっぱいの申込がありました。</p> <p>「大阪エヴェッサ バasketボールカーニバル」 大阪エヴェッサ OB の木下博之氏とトヨタ自動車アンテロープス OG の栗原三佳氏から小中学生を対象とした講習会を行いました。また、枚方市で初めてとなる B リーグのプレシーズンマッチ「大阪エヴェッサ VS バンビシャス奈良」を開催しました。その試合の中で、市内の中学生にモッパ―などを担当してもらうなど、プロの試合運営に携わる貴重な機会を提供できました。</p> <p>「ヒーローズカップ 近畿・関西大会」 小学生ラグビーの全国大会である『ヒーローズカップ』の予選 2 大会（近畿ブロック 11 月、関西大会 12 月）の開催に協力しました。事前の打ち合わせ会議への参加やライン引きなどスムーズな大会運営ができるようにサポートしました。</p> <p>今年度の運営におきましても、各種競技団体と調整しながら大きな事故やトラブルなく施設運営を行うことが出来ました。総合スポーツセンターは、競技大会の拠点施設であることから、運営にもより専門的な知識や経験が必要とされます。これまでの経験を活かした運営ができていると思います。</p> <p>なお、以下の教室につきましては、東京 2020 公認プログラムとして企画・申請しましたが中止となりました。</p> <p>「サブ 3 ランニング教室」（5 月） フルマラソン完走タイム 3 時間以内の“サブ 3”を目標とした教室。講師に関西外国語大学女子駅伝部の山本監督を予定。</p>				

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		「スポーツチャレンジDAY」（7月） オリンピック開会式（スポーツの日）に合わせて設定された体験型のスポーツイベントとして予定。			
施設の利用の向上に関する計画が具体的に提案されているか（利用料金や駐車場料金の設定を含む）。 （事業計画書 p19）	<p>総合スポーツセンターの使用形態は①大会使用②一般団体使用③個人共用使用④ボランティア活動⑤主催事業の5つの形態に分類することができると考え、各使用形態に合わせたサービスの提供やサポート事業を提案しております。</p> <p>利用料金については、そのメリットを利用して「個人共用利用回数券」、「個人共用利用無料日」を導入することにより、駐車場の有料化に伴う費用負担を軽減するとともに、回数券購入によるモチベーションの向上につなげる。駐車場料金については、スポーツ施設の観点から、できる限り、料金を下げる努力を行っております。</p>	<p>総合スポーツセンターの利用形態を①大会利用②一般団体利用③個人共用利用④主催事業⑤ボランティア活動の5つの形態に分類し、各利用形態に合わせたサービスの提供やサポート事業を実施し、目標とする利用率・利用者数を目指しました。</p> <p>個人利用（トレーニング・卓球・バドミントン）を頻繁に利用される方を対象とした回数券（10回分の料金で12回利用可）を令和元年から導入し、現在ではトレーニング利用者の約8割以上が回数券を利用されるなど、高い評価を得ています。また、総合スポーツセンターの開設記念日である7/3には、今年も「Anniversary Day」を実施し、平日に利用できる無料券の配布を行いました。そして、個人利用（バドミントン・卓球）の受付方法を試行的に「前日電話受付」に変更し、早朝の場所取りなどの問題を解決するとともに、利便性の向上に大きな成果を上げました。</p> <p>（メインアリーナ） 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言等により、約2カ月（4/26～6/20）の閉鎖期間があり施設が利用できませんでしたが、約5ヶ月間閉鎖された昨年度と比較すると団体の利用件数・利用者数、個人利用者数のすべてで増加しました。利用率は92.9%と目標数値の93.0%にわずかに届きませんでした。</p> <p>（武道場） 第1武道場の利用率は86.2%（目標88.0%）、第2武道場の利用率は84.0%（目標87.0%）となり、いずれも目標利用率は達成できませんでした。武道場利用団体の多くは高齢者および小中学生団体であり、活動を控えられる傾向にありました。</p> <p>（会議室）</p>	4	<p>利用者の利便性の向上と、早朝の場所取りなどの問題解決のため、「バドミントン」と「卓球」の個人利用の受付方法を変更したことは評価できます。</p> <p>今後も、利用者の利便性向上につながる取り組みを行ってください。</p>	4

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>机や椅子が常設された会議室であることから、利用方法が制限され、利用率の向上が難しい施設ですが、昨年まで第 2 会議室で行っていた「卓球マシンスクエア」を第 1 会議室に移して年間を通じて実施した結果、99.51%（目標 25.0%）の利用率となりました。また、第 2 会議室は「卓球マシンスクエア」を第 1 会議室に変更した結果、16.4%と目標利用率（64.0%）を大きく下回りました。しかし、第 1 会議室を「卓球マシンスクエア」の専用会場としてフル活用でき、また、大きな第 2 会議室を常時開放することで、大小問わず会議や抽選会などで使用することが可能となり、それぞれの利用者から喜ばれています。</p> <p>（サブアリーナ）</p> <p>コロナ禍でも利用者数が 12,257 人と昨年の 8,875 人から大きく増加しましたが、目標の 14,500 人を下回りました。約 2 か月の閉鎖期間に加え、時短営業（午後 8 時閉館）が約 4 か月あり、時短中は通常 2 時間利用できる 19 時～21 時の区分が 1 時間しか使えなかったため、利用者数がかなり減りました。3 月には、これまで当日窓口受付（先着順）としていた受付方法を試行的に前日夜間電話受付に変更しました。利用者からは好評を得ており、今後も改善を重ね、より良い方法にしていきたいと思います。</p> <p>（卓球室）</p> <p>コロナ禍前までは卓球ブームにより利用者が増加傾向にありましたが、コロナの影響により 7,857 人と目標 17,000 人を大きく下回りました。利用者の大半が高齢者であったことに加え、閉鎖期間や時短営業などが大きく影響したと考えられます。卓球室も 3 月から受付方法を電話受付に変更したため、利便性の向上により利用者数を増やしていきたいと思いません。</p> <p>（トレーニング室）</p> <p>コロナ禍により最も大きな影響を受けた施設がト</p>			

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>レーニング室で、現在も唯一「マスク着用」が利用条件となっています。利用者数は、11,040人と昨年より約4,000人増加していますが、目標人数である28,000人から大きく下回っています。定員も以前の25人から16人に制限しているため、目標利用者数に近づけることが難しい状況ですが、利用者サービスなどの工夫により利用者数の向上に努めたいと思います。</p> <p>（陸上競技場） 日本陸連3種公認を有する陸上競技場として、年間を通じて多くの競技会が開催されるほか、個人利用として市民ランナーも気軽に利用できる施設となっています。</p> <p>昨年に引き続き、施設の閉鎖や大会等の中止が影響し、総利用者数は41,273人となりました。団体利用人数は昨年より約3,500人、個人利用は約8,700人増加したものの、コロナ禍前の令和元年度の48,361人と比較すると、約7,000人減少しています。</p> <p>（駐車場） 昨年度末に新設した第1駐車場北側の「出口専用ゲート」について、利用者アンケートの結果で約70%の方から満足の評価を得ることができました。利用料金をもっと安くしてほしいという意見も多くありますが、個人利用回数券などのサービスでハードユーザーに還元していきたいと思います。</p> <p>（藤阪テニスコート） 緊急事態宣言による施設の閉鎖などがあり、申込率は72.5%と目標の74.0%をわずかに下回りました。</p> <p>（藤阪東町中央公園テニスコート） 緊急事態宣言による施設の閉鎖などがあり、申込率は74.6%と目標の83.0%を下回りました。</p>			

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>（春日テニスコート）</p> <p>緊急事態宣言による施設の閉鎖などもありましたが、申込率は 58.3%と目標の 57.0%をわずかに上回りました。利用向上のために実施したグリーンサンドコートの平日半額サービスの周知が進み、昨年の 132 件から 269 件に利用が伸び、空きコートの有効活用ができました。</p> <p>*①大会利用＝大会打合せ、大会サポート 等  *②一般団体利用＝安価な駐車場料金の設定 等  *③個人共用利用＝各スクエア事業、回数券 等  *④主催事業＝スクエア事業 等  *⑤ボランティア活動＝メディカルサポート 等</p>			
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されているか（事業計画書 p25）	<p>関係法令及び枚方市条例・規則を遵守します。総合スポーツセンターは、スポーツ基本法に基づき、枚方市で最初の公共体育館として昭和 58 年に設置されました。設置目的や施設規模等から、枚方市の公共スポーツ施設の中心として、枚方市総合体育大会等の市民スポーツ大会の会場として盛んに活用されるとともに、加盟団体及び他の市内スポーツ団体等と連携・協働しております。また、大相撲の地方巡業やバレーボールVプレミアリーグ等のトップチームの大会等も開催されており、「する」スポーツだけでなく、「みる」スポーツの提供にも貢献しています。そして、総合型地域スポーツクラブの育成・支援やスポーツインストラクター、ボランティアの育成・派遣など、「ささえる」スポーツにも貢献し、総合的なスポーツ推進を行う拠点施設となっております。今後も、管理運営を行うことによって、様々なスポーツ情報を発信する「広域スポーツセンター」としての機能も充実させます。そして、市民の皆さまが、「する」・「みる」・「ささえる」すべてのスポーツに、年齢や性別、障害の有無を問わず、関心、適性等に応じて参画することができる環境を持続可能なものとし、「市民ス</p>	<p>関係法令及び枚方市条例・規則を遵守し管理運営を実施しました。また、法令等の改正に対し、早急に検討、対応できる体制（「コンプライアンス・プログラム」）を整え、緊急の事態に対応できるようにしています。</p> <p>加盟団体及び他の市内スポーツ団体等と連携・協働している協会が管理運営を行うことによって、各大会運営もスムーズに行われています。</p> <p>利用料や開館時間、休所日については条例に沿った運営を行っています。ただし、メインアリーナの利用率が特に高いことから、平日に実施している大会を休所日に実施するよう提案し、市民の使用枠の確保に努めています。（令和 3 年度は卓球 5 大会 10 日間を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、全て中止されました。）</p>	3	<p>関係法令等に沿った運営がなされています。引き続き「市民スポーツの拠点」として適切な管理運営を行ってください。</p>	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
	ポーツ推進の拠点」としての管理運営を行ってまいります。				
市民の平等利用を確保するための基本方針が示されているか（事業計画書 p25）	<p>公共施設でのスポーツ推進は、利益追求や利用向上に着目するあまりに、利益率の高いものにサービスが偏ることやマイナースポーツの切り捨て、採算が取れない事業の打ち切りなど、公共性や公益性、公平性が損なわれることがあってはならないと考えます。</p> <p>また公共施設でのサービスは、使用者の性別や年齢、障害の有無によって変わることがあってはいけません。今後も市民が常に平等かつ公平な使用ができる場と機会を提供する管理運営を行います。</p>	<p>公共性や公益性、公平性が損なわれることがないように施設の管理運営に努めました。</p> <p>○公正な施設予約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「枚方市施設予約システム」を活用し、平等かつ公正な受付業務を実施しました。</li> </ul> <p>○利益優先主義の排除</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収益に偏った施設管理運営や教室、イベント開催を行うのではなく、性別や年齢、障害の有無に関係なく、広く市民の皆さまが参加できる教室・イベントを実施（計画）いたしました。</li> </ul>	3	事業計画に基づき適切な対応を行っています。今後も、引き続き利用者サービスの向上に努めてください。	3
利用者に対する接遇対応向上について具体的に提案されているか（事業計画書 p26）	<p>常に利用者の（市民）側に立った「プレーヤーズファーストの精神」で管理運営を行っています。また、利用者に対する接遇対応及びサービス向上に向けて、「サービス向上マニュアル」の5つの基本方針に従って、スタッフ研修を定期的実施し、利用者への使用満足度を高める接遇を行い、サービス向上に努めます。利用者の声を取り入れるため、アンケート調査等を実施し、管理運営に利用者の意見を反映させることにより、さらなるサービスの向上に努めてまいります。また、定期的に「接遇対応の自己評価表」に基づき、改善を行います。</p>	<p>常に利用者の（市民の皆さま）側に立った「プレーヤーズファーストの精神」で管理運営を行いました。利用者に対する接遇対応向上のため、以下の方策を実施しました。</p> <p>○スタッフ研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ間の情報共有及びサービスの標準化を目的としたスタッフミーティングを実施しました。（実施日：①令和3年12月27日）</li> </ul> <p>なお、スタッフミーティングでは、施設の利用環境の改善や向上についての方策を全員で話し合い、個人利用の「前日電話受付」の方法や課題について検討するなどしました。</p> <p>【改善等の実施例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・刈払機取扱研修</li> <li>・個人利用受付方法の変更案検討</li> </ul> <p>（実施日：②令和4年3月28日）</p> <p>3月に3年ぶりに普通救命講習（AED）を含む各種研修を実施しました。過去2年間はテキスト等の講習しか開催できませんでしたが、実際に対面式・実技形式の研修を行う事で、テキストやオンラインなどでは得られない効果を感じられました。</p>	3	事業計画に基づき適切な対応が行われています。今後も引き続きサービスの向上に向けて、利用者側に立った管理運営を行ってください。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）		
		実施状況	評価	評価理由	評価	
		* 個人情報 * 公務員倫理 * 人権 * 接遇 * 普通救命講習 自衛消防隊訓練 * 環境教育				
利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されているか（事業計画書 p27）	施設内で発生する可能性がある様々なトラブル等に対し、リスクマネジメントを行い、未然に防ぐ対策を講じます。万一、発生したトラブル等については、「危機管理マニュアル」に基づき迅速に対応いたします。また、施設で発生した事故、トラブル、利用者からのクレームなどにつきましては、「（事故・苦情処理・トラブル）報告・それに伴う是正処置表」を作成し、「PDCAマネジメントサイクル」に則り、迅速に対応しています。 ○危機管理マニュアル ・「危機管理マニュアル」を作成し、トラブルを未然に防ぐ対策を講じ、もしもの発生時に備えています。また、3年ぶりに普通救命講習（AED含む）の実技研修を行いました。 ○報告・是正処置表 ・施設で発生した事故、トラブル、利用者からのクレーム等については、迅速に対応するとともに「（事故・苦情処理・トラブル）報告・それに伴う是正処置表」を作成のうえ共有サーバーにて情報管理と共有を行い、管理するすべての施設で同様の事故・クレームが発生しないように努めています。 10月に発生した個人利用の不正な予約が発生した際には、問題の改善に努め、3月から改善策として「前日電話受付」をスタートし効果を発揮しています。		3	事業計画に基づき、概ね適切な対応を行っています。総合体育館周辺において、清掃の不十分な箇所がありますので、改善してください。	2	
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されているか（事業計画書 p27）	常に安全かつ安心して利用できる施設として管理運営を行います。施設の危険箇所の把握や施設の使用方法によって事故等が発生する可能性がある潜在的な危険を把握し、スタッフ全員に周知徹底・情報共有を行い、日常巡回点検時や定期点検作業時における安全確認及び安全管理を実施します。	「常に安全かつ安心して利用できる施設」として管理運営を行いました。スタッフの巡回等により早期発見に努め、故障等発生時には迅速な修理対応等を心がけるとともに、時間を要する場合はスタッフ間での情報共有および利用者に周知するなど安全対策を講じています。 ○日常点検・定期点検 ・施設の危険箇所や施設の使用方法によって事故等が発生する可能性がある潜在的な危険を把握し、スタッフ全員に周知徹底・情報共有を行い実施しました。「床面簡易診断シート」を年1回行い、軽微な		3	事業計画に基づき適切に対応しています。引き続き利用者が安全かつ安心して利用できる施設としての管理運営に努めてください。	3



評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>損傷については、スタッフが補修（やすり掛け等）を行いました。また、メインアリーナの表面塗装（ウレタンコーティング）の劣化に伴い、床面が滑りやすくなっていることから、ノンスリップワックスの塗布を年2回（6月、12月）行いました。</p> <p>○施設内の整理・整頓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の巡回時はもちろんのこと、利用団体の入れ替え時（準備・片付け）にも施設内のごみ拾い、備品の整理・整頓等を実施し、利用者が気持ち良く使っていただくことのできる環境を心掛けました。</li> </ul> <p>○遺失物、拾得物の処理・保管</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺失物、拾得物については、取扱方法を掲示するとともに、専用のマニュアル及び台帳（拾得物保管表）を作成し、適正に処理・保管（拾得日より3ヶ月間）を行っています。なお、貴重品については、速やかに警察に届けております。</li> </ul> <p>○熱中症対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコートなどの屋外施設について、高温時の利用中止（還付対応）を行い、“無理をさせない”対応を行いました。</li> </ul>			
<p>実施されるスポーツ教室等についての考え方が記され、幼児から高齢者・女性・障害者に対して具体的な利用促進の提案がされているか（事業計画書p29）</p>	<p>子ども、高齢者、障害者、女性など、年齢や性別、障害の有無を問わず、広く市民が関心、適性等に応じて「する」・「みる」・「ささえる」すべてのスポーツに参画できる場と機会を提供できるように、「スポーツ教室の実施（開催）計画」に基づき、スポーツ教室等を実施します。具体的には、ベビーダンス、幼児わんぱく体操といった子どもを対象とした教室や18歳以上の女性を対象とした教室、高齢者健康体操教室、障害者スポーツスクエアがあります。</p>	<p>年齢や性別、障害の有無を問わず、広く市民の皆さまに対して、「する」・「みる」・「ささえる」といった様々な形でスポーツに参画できるよう、「スポーツ教室の実施（開催）計画」に基づき、年間を通じて各種事業を実施しました。また、昨年度までの経験を活かして、参加者に新型コロナウイルスによる健康被害が及ばないように、万全の対策を講じて各種教室の開催に努めました。</p> <p>「する」スポーツでは、各種スポーツ教室を実施し、幼児・小学生・成人（高齢者）・女性など各カテゴリーに隔たりなくすべての方を対象とした教室を実施しました。また、子育て期の女性を支援するため、「保育サービス」を実施し、好評を得ています。今後も参加者が安全・安心してスポーツをする機会が提供できるように努めます。</p> <p>トップアスリートの招聘事業として、「坪井慶介さんのサッカー教室」と「大阪エヴェッサ バス</p>	4	<p>事業計画に基づき、幅広い市民を対象としたプログラムが提供されています。</p> <p>引き続き感染対策を講じながら、多様なプログラムを通じて広く市民のスポーツの機会提供に努めてください。</p>	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>ケットボールカーニバル」を開催しました。日本代表として活躍された坪井氏、木下博之氏、栗原三佳氏を講師として迎え、小中学生を対象とした講習会を開催し好評を得ました。</p> <p>健康スポーツ事業においては、協会が推進しているオリジナルプログラム「楽10体操」の活動にも積極的に協力しました。</p> <p>障害者と健常者が一緒にスポーツできる事業として、「障害者スポーツスクエア」を、年間を通じて開催しました。</p> <p>「みる」スポーツでは、Bリーグのプレシーズンマッチ「大阪エヴェッサ VS バンビシャス奈良」を枚方市で初開催したほか、市主催事業および連携事業等において、「サッカーJFL リーグ戦（FC ティアモ枚方）」、「CRASH BOXING（グリーン・ツダジム）」の運営に協力しました。</p> <p>「ささえる」スポーツでは、協会のスポーツサポーターズバンクから知識や経験豊富な指導者をヨガ等スポーツ教室の講師として活用したほか、加盟団体の協力を得て、陸上競技場の早朝やナイター開放に伴うスタッフとして、配置するなどしました。また、教室参加後も継続した活動ができるよう、協会が指定管理者として管理運営する他の施設や加盟団体・HKSC等と連携し、ステップアップの教室や活動場所、チームの紹介などアフターケアに努めました。</p> <p>【アフターケアの例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かけっこ教室→HKSC陸上競技スクールを紹介</li> <li>・バドミントン・卓球教室→加盟団体等を紹介</li> <li>・新体操・わんぱく体操教室→競技団体等を紹介</li> </ul>			
セルフモニタリング及び利用者等に対するアンケートの実施について提案されているか	利用者サービスやスポーツ教室等の事業実施等、施設の管理運営業務の全てにおいて、「PDCAマネジメントサイクル」によるセルフモニタリングを実施します。また、共同事業体の各スタッフが、互いの業務をチェック	施設の管理運営業務のすべてにおいて、独自の自己評価表を作成し、「PDCAマネジメントサイクル」によるセルフモニタリングを実施しています。 ○体育館等運営委員会の設置 ・広く市民の皆さまの意見を聞く場として、施設使	3	事業計画に基づき適切に運営されています。今後も積極的に利用者からの要望などを聞く機会を設定し、利用者満足度の向上に向け	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
（事業計画書 p33）	しあうクロスチェックを行い、意見交換することで組織体制とチームワークの向上を目指します。	<p>用者代表や地域住民の方、枚方市小中学校校長会の会員を含めた体育館等運営委員会を設置し、委員会を開催しました。</p> <p>・第1回…令和3年8月 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料送付対応</p> <p>○アンケートの実施 各種アンケートを実施し、ニーズの把握に努めるとともに、管理運営やサービスの改善に努めました。</p> <p>『団体利用者アンケート』 「チーム紹介」、「メンバーを募集したい」などといった市民の声に応えるため、募集時の情報公開が可能かの確認としてアンケートを実施しました。 （実施期間：新規登録及び更新時に随時） アンケート結果を集約し、施設別のリストを作成しました。他施設（総合スポーツセンター）のリストも共有データベースで管理しているため、要望に応じた団体紹介等が可能です。</p> <p>『施設利用者アンケート』 施設使用者の活動状況や満足度等を把握するためのアンケートを行い、ご意見等にお応えするよう改善を行いました。なお、緊急事態宣言に伴い施設の利用が中止されたため、オンラインにて実施しました。 （実施期間：令和4年2月1日～2月28日）</p> <p>【アンケートによる改善例】 *バドミントン支柱ネットサポート交換等</p> <p>『事業参加者アンケート』 ・各種事業（トランポリン教室等）の参加者にもアンケート調査を実施し、事業内容等の改善に役立っています。</p> <p>○相談窓口の設置 ・各種競技大会やスポーツ教室事業をはじめ、枚方市におけるスポーツクラブやインストラクターなどのスポーツに関する様々な情報を収集・提供し、相談機能を充実させています。（掲示板も設置しております。）</p> <p>○ご意見箱の設置</p>		た取り組みが展開されることを期待します。	

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・館内にご意見箱を設置し、使用者及び来館者からのご意見等を受け付けるとともに、ご意見箱回答板を通じて回答するなど、市民の声が一方通行にならないように心掛けました。</li> <li>○ホームページでの投稿受付</li> <li>・ホームページからも e-mail による意見や提言を幅広く受付けています。</li> <li>○スタッフの日常巡回や使用者の声のヒアリング（エブリデイモニタリング）</li> <li>・日常巡回点検時や窓口受付時に、使用者の声を直接伺っています。</li> </ul> <p>これらすべての「市民の声」は、「PDCAマネジメントサイクル」においてチェックを行っています。</p>			
<b>【施設の管理に関する事項】</b>					
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されているか（事業計画書 p34）	市民スポーツ推進の拠点施設として、利用者が「安全かつ安心してスポーツができる環境を整える」ことを第一に、関係法令及び枚方市条例・規則を遵守します。各種管理業務基準及び保守点検整備基準等に準じて、年間維持管理業務計画書及び中長期管理計画を策定し、ライフサイクルコストの縮減及び施設の長寿命化を実現していきます。	市民スポーツ推進の拠点施設として、利用者が「安全かつ安心してスポーツができる環境を整える」ことを第一に、関係法令および枚方市条例・規則を遵守し、合理的かつ効率的・効果的な維持管理業務を実施しています。なお、法令等の改正に対し、早急に検討・対応できる体制を整えるとともに、緊急の事態に対応できる体制（「コンプライアンス・プログラム」）も整えています。	3	事業計画に基づき適切な対応を行っています。今後も「安全かつ安心してスポーツができる環境を整える」ことを第一に、関係法令及び市条例・規則を遵守し、合理的かつ効率的・効果的な維持管理業務の実施に努めてください。	3
建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されているか（事業計画書 p34）	「安全かつ安心してスポーツができる環境」を提供できるように、維持管理業務を遂行するにあたり、関係法令を遵守し予防保全を基本とした業務を展開します。各種管理業務基準及び保守点検整備基準時に準じて、年間維持管理業務計画書及び中長期管理計画を策定し、ライフサイクルコストの縮減及び施設の長寿命化を実現していきます。また日常業務として業務日誌及び巡回点検報告書を作成し、施設の破損の有無、防火自主チェック・各種メーター検針等の記録を行い、施設の維持管理計画の確認・改善及びスタッフ間の情報共有を行います。	「安全かつ安心してスポーツができる環境」を提供できるように、維持管理業務を遂行するにあたり、予防保全を基本とした業務を展開しました。 ○関係法令の遵守 ・関係法令を遵守し、各種業務基準及び保守点検整備基準に準じて実施しています。 なお、法律で定められた報告書類等は確実に関係官庁に提出済みです。 （例：消防関係等） ○日常・定期点検業務 ・機器や施設については、目視点検等を実施しています。 ・日常・定期点検の記録（巡回報告書（日誌）を	3	事業計画に基づき、適切な対応を行っています。引き続き、利用者の安全かつ快適な環境を保つために、適切な点検・保守を行ってください。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>作成しています。）及び緊急修理の履歴（頻度・修理内容等）の記録、設備等運転監視記録等については、ランニングコストの削減、予防保全等の基礎資料としています。</p> <p>○施設維持管理業務計画等の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容の明確化と確実な作業実施に向けて、各種業務基準及び保守点検整備基準に基づき、年間、月間、毎日の維持管理業務計画書を作成しています。</li> <li>○速やかな改善策（修繕・修理業務）</li> <li>・日常点検時に発見した施設の破損や委託業者等から提出された改善点等は、できるだけ速やかに修繕・補修等の改善を実施しています。長期に渡る場合は、「いつまでに修繕・修理が完了する予定です。」といった情報を掲示しています。</li> <li>・利用制限が伴う作業等については、休所日や施設使用のない日に作業を実施しています。</li> <li>・小規模修繕をきめ細かく実施することで施設や設備の長寿命化を図っています。</li> </ul> <p>また、これまでの管理運営の実績・経験から、小規模な修繕に関しては、スタッフで速やかに対応しています。</p> <p>○委託業者への安全指導の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託先への指導は、業務委託時に委託先責任者及び作業担当者に対し、点検・チェック・改善点の報告等を作成するよう指導を行っています。</li> <li>・各委託業務作業を行う前に、「作業日程及び工程表」を提出させ、作業責任者の確認、作業手順の確認・検討をし、無理な行程・内容を防止しています。</li> <li>・作業の際には、デジタルカメラ等を携帯させ、危険・改善箇所の撮影を行わせるとともに、「作業報告書の提出」をさせ、委託業務作業の完了確認を行っています。</li> <li>○予防保全の考え方</li> <li>・事後保全から予防保全へのシフトチェンジを基本とした維持管理業務を実施しています。“壊れてから直す”のではなく、“壊れる前に直す”ことで、</li> </ul>			

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>設備等の長寿命化に取り組みました。</p> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「床面簡易診断シート」を年 1 回行い、軽微な損傷については、スタッフが補修（やすり掛け等）を行いました。また、メインアリーナの表面塗装（ウレタンコーティング）の劣化に伴い、床面が滑りやすくなっていることから、ノンスリップワックスの塗布を年 2 回（6 月、12 月）行いました。</li> <li>・陸上競技場の芝生スタンド除草等を行い、人工芝を設置しました。利便性の向上はもちろんのこと、草木の成長に伴うネットやフェンスの破損等を未然に防ぐことができます。</li> <li>○年間維持管理業務計画書等の作成</li> <li>・年間維持管理業務計画書を策定し、ライフサイクルコストの縮減および施設の延命化に向けた取り組みを実施しています。また、中期施設管理計画により施設および設備の計画的な保全（改修・更新）がなされるよう施設の維持管理に努めました。</li> </ul>			
<p>適正な人員配置でのローテーション及び業務分担など計画内容が提案されているか（事業計画書 p37）</p>	<p>労働基準法をはじめ、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法等の労働関係法令を遵守し、賃金、労働（勤務）時間及び勤務体制を整え、雇用者責任を果たします。</p> <p>総合スポーツセンターの管理運営には、総括責任者 1 名、副責任者 2 名、窓口対応スタッフなど「利用者が安全かつ安心してスポーツができる環境」の提供ができるスタッフを配置します。また、大会運営時を中心に、加盟団体やスポーツサポーターズバンク登録者等、市民ボランティアの参画をいただきます。</p> <p>スタッフについては、「研修計画 2013」及びスタッフ研修計画に基づきスタッフの育成を行います。</p>	<p>労働基準法をはじめ、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法等の労働関係法令を遵守し、賃金、労働（勤務）時間及び勤務体制を整え、雇用者責任を果たしています。また、大会開催時や教室開催時など繁忙期には予定人員以上の配置を行い、使用者に迷惑がかからないよう努めました。</p> <p>○有資格者等の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総括責任者（所長）は、健康運動指導士・上級体育施設管理士・応急手当普及員・危険物取扱者（丙種）・甲種防火管理者等のスポーツ指導及びスポーツ施設管理運営の有資格者を配置し、副所長においても、スポーツ施設の管理経験豊富な人材を配置しています。</li> <li>○加盟団体等ボランティアスタッフの配置</li> <li>・陸上競技大会や競技場ナイター開放等の実施時には、加盟団体スタッフを配置するなど、市民ボランティアとの協働を行っています。</li> <li>○スタッフ研修の実施</li> <li>・「研修計画」および研修予定に基づき、研修等を実施しました。</li> </ul>	3	<p>概ね事業計画どおりの取り組みが行われています。今後も、市民サービスの低下とならないよう適切な人員配置に努めてください。</p>	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>* 個人情報 * 公務員倫理 * 人権 * 接遇  * 普通救命講習 自衛消防隊訓練 * 環境教育  ○健康経営</p> <p>・市民に健康を提供する立場から、職員が健康であることが第一という理念に基づき、平成 29 年 4 月 1 日に「健康経営宣言」を行い、以降継続して健康経営に取り組んでいます。</p> <p>・職員の健康への意識を高める取り組みとして、就業時間中の禁煙や健康に関する研修や情報提供のほか、年 4 回の運動プログラムを実施し、運動の機会提供とコミュニケーションを図る取り組みを行いました。5 月には、オンラインイベント「さつきラン&amp;ウォーク 2021 企業対抗戦・ウォーキングの部」にエントリーし、イベントの参加を通じてスタッフと共にウォーキングを楽しみました。</p>			
施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされているか（事業計画書 p40）	「エコマネジメントプラン」及び「KES・環境マネジメントマニュアル」に従って、環境マネジメントシステムを継続的に向上させ、地球環境問題に配慮した管理運営を行います。自主的に環境負荷の低減に取り組み廃棄物の発生抑制に努めます。また、分別ルールを守り、一般廃棄物（一時保管場所を設置します。）については、廃棄物運搬業許可業者に業務委託し適切に処理します。	<p>「エコマネジメントプラン」に従って、地球環境問題に配慮した管理運営を行っています。また、2018 年 3 月に KES・環境マネジメントシステム・スタンダード（STEP1）の認定を受け、「KES 環境マネジメントマニュアル」に基づき、環境経営を行っています。</p> <p>なお、一般廃棄物（一時保管場所を設置します。）については、分別ルールを守り、廃棄物運搬業許可業者に業務委託し適切に処理しています。</p> <p>※「KES」とは？  KES は、京都議定書の発祥地、京都から発信された中小企業をはじめ、あらゆる事業者を対象に「環境改善活動に参画していただく」ことを目的に策定された「環境マネジメントシステム」の規格のこと。</p>	3	事業計画に基づき適切に運営されています。引き続き、地球環境問題に配慮した管理運営を行ってください。	3
備品管理に当たり、管理簿の整備並びに責任所在について提案されているか（事業計画書 p40）	協会は、施設内にある備品については、責任をもって備品台帳（「備付けの備品・物品等一覧表」）に基づき適切な管理を行います。なお、日々の点検において修繕や廃棄が必要な場合は枚方市へ報告するとともに、小規模な修繕につきましては、指定管理者が行います。	<p>施設内にある備品については、適正に管理を行っています。</p> <p>なお、日々の点検において修繕や廃棄が必要な場合は枚方市へ報告するとともに、小規模な修繕につきましては、指定管理者が速やかに実施しています。</p>	3	事業計画に基づき適切に対応しています。今後も施設内備品の適正管理に努めてください。	3
環境に配慮した	「エコマネジメントプラン」に基づき、エ	「エコマネジメントプラン」及び「環境マネジメ	3	事業計画に基づき、概ね	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されているか（事業計画書 p41）	<p>エネルギー利用量削減目標達成や CO<sub>2</sub>削減等の取り組みを行い、スポーツ推進を通じて環境問題への「環境保全都市枚方」の実現を目指す枚方市に協力し、地球環境問題に配慮した管理運営を行います。代表団体は、平成 29 年度に「KES 環境マネジメントシステム・スタンダード（ステップ 1）」を取得し、環境に配慮した組織運営を行っております。また、地球温暖化防止に協力し、国（環境省）が推進する「Fun to Share」も参加しております。</p>	<p>ントマニュアル（KES）」に基づき、エネルギー使用量削減目標を定めるなど、組織として地球温暖化防止に協力できるように管理運営に努めました。</p> <p>○エネルギー使用量削減・CO<sub>2</sub>削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気、ガスについて、エネルギー使用量の削減（目標＝年間－2％）を目標に運営を行いました。</li> <li>※水道に関しては、陸上競技場の天然芝フィールドを良好な状態に保つための灌水作業が必要なことから、節水目標として設定していません。</li> <li>・電気…23.93％増加。 (R3=433,083kwh R2=349,471kwh)</li> <li>・ガス…25.41％増加。 (R3=21,925 m<sup>3</sup> R2=17,483 m<sup>3</sup>)</li> <li>・水道…63.29％増加。 (R3=14,076 m<sup>3</sup> R2=8,620 m<sup>3</sup>)</li> </ul> <p>昨年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う施設の閉鎖が約 5 カ月あったことで全体的に使用量が低かったため、今年度はすべての項目で大幅な増加となりました。</p> <p>○グリーン購入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物品の購入にあたっては、環境に配慮したグリーン購入を推進しています。</li> </ul> <p>○情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示板等を活用して、環境保全に関する情報提供を行い、使用者の環境意識の高揚を目指しています。</li> </ul> <p>○化学物質・環境影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境や人体への影響を考慮し、化学物質を伴う物品の使用や購入に配慮しています。</li> </ul> <p>○ごみの削減と啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者が持ち込んだごみは、使用者の責任により持ち帰りを啓発することで、ごみの抑制を図っています。</li> </ul> <p>○「Fun to Share」「COOL CHOICE」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮した施設の管理運営を行うため、「Fun to Share」や「COOL CHOICE」といった活動に賛同しています。</li> </ul>		適切な対応がなされていません。	



評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>OKES・環境マネジメントシステム・スタンダード ・KES・環境マネジメントシステム・スタンダード（STEP1）を平成30年3月1日に取得しました。新たに制定した「環境マネジメントマニュアル」に従い、環境経営を行っていきます。</p> <p>・環境教育の一環として、スタッフによる体育館周辺の定期清掃を月1回30分程度行っています。</p> <p>○設備の改善（LED化）</p> <p>・エネルギーコストの削減および水銀灯・蛍光灯などの廃棄に伴う関係法令に対応するため、令和元年度に施設内の照明器具のLED化に積極的に取り組みました。</p>			
公正採用への対応として、大阪府公正採用選考人権啓発推進員設置要綱、又は大阪労働局公正採用選考人権啓発推進員設置要綱に基づき、「公正採用選考人権啓発推進員」を設置しているか（事業計画書p41）	協会は、「大阪府公正採用選考人権啓発推進員設置要綱」等に基づき、「公正採用選考人権啓発推進員」を設置し、公正な採用を行います。	大阪府公正採用選考人権啓発推進員設置要綱等に基づき、「公正採用選考人権啓発推進員」を設置し、スタッフの採用に関して公正な事務執行を実施しています。	3	事業計画どおりの取り組みが行われています。	3
障害者法定雇用率が達成されているか（申請段階で未達成の場合は、本施設における雇用をはじめ、雇用率が達成できるよう事業計画書で提案されているか）（事業計画書p41）	代表団体は、障害者の雇用の促進等に関する法律（「障害者雇用率」制度）で規定された事業所に該当しませんが、法律の趣旨を理解し、障害者のスポーツ事業等でインストラクターや支援者として障害者の方を積極的に登用します。スポーツ活動及びボランティア活動で協働することによって、理解を深める取り組みを行います。なお、構成団体は、障がい者実雇用率2.2%で法定雇用率を達成しており、障がいに配慮したキャリア形成を目指し、社内各部門に障がい者職員を配属しております。能力に応じた業務遂行へのサポート体制を整え、やりがいや成長に繋がる体制づく	法律の趣旨を理解し、障害者スポーツスクエア（ユニバーサルプログラム）事業等で、インストラクターや支援者として障害者の方に積極的にご協力をいただいております。また、構成団体であるアシックスでは、トップアスリートの就職支援ナビゲーション「アスナビ」を活用し、パラアスリートの積極的な採用を行うなどしています。	3	事業計画どおりの取り組みが行われています。今後も引き続き障害者雇用の積極的な実施を期待しています。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
	くりを整備しています。また、パラリンピック選手の採用も積極的に行っております。				
業務に従事するものが、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されているか（事業計画書 p42）	スタッフ全員の人権への理解のため、独自の「ヒューマンライツプラン」を策定しています。それに基づき、スタッフ研修を定期的実施し、人権啓発への取り組みを行っています。「スポーツは、世界共通の人類の文化である。」（スポーツ基本法前文）は、年齢、性別、障害、国籍、宗教、人種、文化、言語などすべての違いを超えて、ともに喜び、感動を共有し、絆を深めることができます。さらに、子どもたちが成長していく過程で「こころ」の成長も促すことができます。私たちは、このような「文化」としてのスポーツ推進を通じて、人権課題に取り組み、暴力行為やハラスメント、差別のない社会づくりに貢献していきます。	スタッフ全員の人権への理解のため、「ヒューマンライツプラン」を策定し、それに基づき、人権啓発への取り組みを行っています。 ○スタッフ研修等の実施 ・スタッフ研修を定期的実施しています。（ON-JT、OFF-JT） ・人権の研修を行いました。 ○環境整備 ・年齢や性別、障害等を問わず、広く市民の皆さまが、関心、適性等に応じてスポーツに参画することができるスポーツ環境を整備しています。（評価項目：「施設の利用の向上に関する計画が具体的に提案されているか」参照。） ○情報提供 ・掲示板等を活用して、人権に関する情報提供を行っています。	3	事業計画どおりの取り組みが行われています。今後も、スタッフ全員が人権についての正しい理解・認識を身に付けられるよう、研修等の積極的な推進に努めてください。	3
男女雇用機会均等法に基づくセクシュアル・ハラスメント防止対策について提案されているか（事業計画書 p43）	「一億総活躍社会」の実現に向けて、男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会が必要と考えます。 女性が働きやすい環境を整備するため、出産休暇や育児休業及び介護休暇等の制度を就業規程に定めています。これらの制度は男女問わず利用することができ、職員・スタッフは実際に活用しています。また、すべてのスタッフが安心して業務に専念できる職場環境を整備するため、セクシュアル・ハラスメントの防止措置などの方策を講じるとともに、「倫理規定」独自の「コンプライアンス・プログラム」に基づき、適切かつ迅速な対応を行います。	職員が働きやすい環境を整備するため、出産休暇や育児休業、及び介護休暇等の制度を就業規程等に定めています。 ○スタッフ研修等の実施 ・スタッフ研修を定期的実施しています。（ON-JT、OFF-JT） ○コンプライアンス・プログラム ・独自の「コンプライアンス・プログラム」を策定しています。	3	事業計画どおりの取り組みが行われています。今後も、男女問わずすべての職員が安心して業務に専念できる環境整備に努めてください。	3
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】					

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されているか（事業計画書 p25）	<p>公共施設を管理運営するにあたり、すべてのステークホルダー（利害関係者）の方々と信頼関係を築くためには、公正かつ公平な管理運営を行い、情報開示をすること、「組織の透明性」が最も重要であると考えます。</p> <p>市民の皆さまへのアカウントビリティ（説明責任）を果たすため、目指すべきビジョンを掲げ、財務諸表や事業計画及び事業報告等を公開しています。法律や枚方市条例・規則に準じて作成した、独自の「情報公開規程」に基づき、スタッフ研修を実施し、透明性のある管理運営を行います。</p>	<p>アカウントビリティ（説明責任）を果たすため、独自に策定した「情報公開規程」に基づき、透明性のある管理運営を行っています。</p> <p>○適正な情報公開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民の皆さまからの情報公開請求に対しては、協会の「情報公開規程」に準じて情報公開を行っています。</li> <li>○スタッフ研修の実施</li> <li>スタッフに対しては、情報の重要性について研修（ON-JT、OFF-JT）を行い、関係法令の遵守および適正な施設の管理運営を行っています。</li> </ul>	3	事業計画どおりの取り組みが行われています。今後も、引き続き市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に対する適切な対応を行ってください。	3
枚方市個人情報保護条例の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されているか（事業計画書 p45）	<p>インターネットやSNSの普及に伴い、世界中の様々な情報が気軽に入手できるようになりました。しかし、個人や事業者の認識不足や倫理観の欠如から個人情報の流出など様々なトラブルが問題となっています。</p> <p>私たちは、公共施設における利用者との信頼関係は非常に重要であると考え、法律や「枚方市個人情報保護条例」及び「同施行規則」を遵守するとともに、独自の「個人情報保護取扱規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。また、スタッフに対しては、個人情報理解度テスト・ITセキュリティ理解度チェック等、個人情報の重要性や情報倫理についての研修を定期的実施します。なお、マイナンバー制度に対応し、協会は、「個人番号および特定個人情報取扱規程」を策定しています。</p>	<p>代表団体の「個人情報保護取扱規程」及び「個人番号及び特定個人情報規程」に基づき、個人情報の保護に努めています。</p> <p>○個人情報の保護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「個人情報保護取扱規程」に加え、マイナンバー（個人番号）制度に基づき、「個人番号及び特定個人情報規程」を策定し、個人情報の保護及び管理を行っています。</li> <li>○コンプライアンス・プログラム</li> <li>万が一、個人情報の漏えいが生じた場合、「コンプライアンス・プログラム」に基づき、迅速かつ適切な対応を行います。</li> <li>○スタッフ研修の実施</li> <li>スタッフに対しては、情報の重要性について研修（ON-JT、OFF-JT）を行い、関係法令の遵守および適正な施設の管理運営を行っています。</li> <li>○安全対策の実施</li> <li>コンプライアンス責任者（協会事務局長が兼務）を設置し、全スタッフにパソコンのパスワード設定、CD-ROM、USBメモリーの保管、書類棚の鍵等、個人情報の管理を徹底するよう周知を行っています。現在は共有サーバーでの情報共有化を進めているため、より一層の安全対策として、CD-ROM、USBメモリーでのデータ保管は極力実施しないようにしています。</li> <li>パソコン本体にはウィルス対策ソフトを導入しセ</li> </ul>	3	事業計画に基づいた取り組みが行われています。今後も引き続き、個人情報の保護に関する適切な措置を行ってください。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>セキュリティを確保しています。また、セキュリティワイヤーの取り付け等を行い盗難への安全対策を実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙媒体や CD-ROM 等の個人情報データにつきましては、シュレッダーで処分しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○申込者の同意</li> </ul> </li> <li>スポーツ教室等の申込者に対しては、以下の同意確認及び説明をしております。 <ul style="list-style-type: none"> <li>①教室中の映像、写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、広報誌、インターネット等への掲載権は主催者に属します。</li> <li>②個人情報保護法の施行により、参加者の個人情報は事業運営上必要な、参加者の皆様への資料送付、事業案内等広報目的以外には一切使用いたしません。</li> </ul> </li> </ul>			
【緊急時における対策に関する事項】					
②施設運営に関する計画					
緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されているか（事業計画書 p47）	<p>協会は、「危機管理マニュアル」を作成し、スタッフの研修等を行い、日ごろからリスクマネジメントの高揚を図り、日常における安全対策や事故発生、不審者侵入時等の事態に、迅速に対応できる体制を整備します。また、総合スポーツセンターは、防災拠点の拠点救護所及び第 1 次避難所に指定されているため、災害時に災害対策本部が設置された場合、同本部の指示に従います。</p>	<p>「危機管理マニュアル」を作成し、スタッフの研修（ON-JT、OFF-JT）等を行い、日ごろからリスクマネジメントの高揚を図り、日常における安全対策や事故発生、不審者侵入時等の事態に、迅速に緊急対応できる体制を整備しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○スタッフ研修・防災訓練</li> <li>「危機管理マニュアル」に基づきスタッフ研修を実施しています。</li> <li>災害や事故が発生した場合、迅速で冷静な対応で使用者の安全確保を図るため、災害や事故を想定した訓練を定期的実施しています。</li> </ul> <p>【実施例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自衛消防訓練（災害避難訓練）を年間 2 回実施。（実施日：1 回目・令和 3 年 12 月 27 日、2 回目・令和 4 年 3 月 28 日）</li> <li>普通救命講習会（自動体外式除細動器の取り扱いを含む）を実施。（実施日：令和 4 年 3 月 28 日）</li> <li>○情報共有・情報提供</li> <li>災害時の対応として、迅速で正確な情報の収集と的確な被害状況を把握するとともに、枚方市並びに</li> </ul>	3	事業計画に基づいた対応がなされています。今後も緊急事態発生時に迅速に対応できるよう訓練や体制の整備を行ってください。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>関係機関への報告を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット等を活用し、天候調査や気象警報等を提供しています。</li> <li>・使用者がケガをした場合に備え、救急病院のリストを作成しています。</li> <li>・必要な救急医療品を常備しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○保険加入・訴訟への対応</li> </ul> </li> <li>・万が一の事態に備えて、現金盗難保険、火災保険、施設賠償責任保険等、各種保険に加入しています。</li> <li>・訴訟への対応として、弁護士に相談できる体制を整えています。</li> </ul>			
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されているか（事業計画書 p48）	<p>緊急事態発生時に備え、「緊急連絡体制」を整備し、全スタッフで共有します。なお、特別警報発表時や「東南海・南海大地震」等、重大な災害が発生した場合や災害の発生の恐れがあるときに「災害警戒本部体制」及び「災害対策本部体制」を設置するものとし、枚方市と連携し対応にあたります。また、重大事故・事件等が発生した場合も、同様に「事故等対策本部」を設置するとともに、「現地対策本部」を設置します。本施設を運営していく上で、たとえ災害発生などがあつた場合であっても、指定管理者として責任を持って管理を継続していくことが大切です。事業を中断させる様々な脅威への対応として、「事業継続計画」を策定します。</p>	<p>「災害警戒本部体制」及び「災害対策本部体制」を配備できる体制を整備しています。また、重大事故・事件等が発生した場合も、同様に「事故等対策本部」を配備できる体制を整備しています。</p> <p>なお、総合スポーツセンターは、枚方市の避難所に指定されているため、有事には市担当者と協力し事態の収束にあたります。</p>	3	事業計画どおりの取り組みが行われています。緊急事態発生時には適切に対応できるよう体制の整備を行ってください。	3
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっているか（事業計画書 p49）	<p>リスク分担につきましては、募集要項に定める、リスク分担表のとおりとします。なお、見込まれない特段の事情が生じた場合は、枚方市と別途協議いたします。また、私たちは、管理運営事業・維持補修業務の過程において、指定管理者として、業務上の瑕疵責任・安全配慮義務違反（指定管理者としての注意義務を怠ったことにより、施設利用者や第三者へ損害を与えた場合等）によって、第三者へ損害を与える事故等が発生した場合に備え、損害賠償請求等に対処できるよう、</p>	<p>リスク分担につきましては、募集要項に定める、リスク分担表のとおりとします。なお、見込まれない特段の事情が生じた場合は、枚方市と別途協議いたします。指定管理者として、業務上の瑕疵責任・安全配慮義務違反（指定管理者としての注意義務を怠ったことにより、施設利用者や第三者へ損害を与えた場合等）によって、第三者へ損害を与える事故等が発生した場合に備え、損害賠償請求等に対処できるよう、保険に加入しています。</p>	3	事業計画どおりの取り組みが行われています。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
	保険に加入します。				
【その他】					
利用者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されているか（事業計画書 p50～p59）	<p>利用者サービスを維持・向上させるために次の6つの具体的な取組を行います。</p> <p>①構成団体が展開可能な自主事業の提案 構成団体が展開可能な自主事業のプログラムを活用し、枚方市のスポーツ推進を図り、利用者サービスのより一層の向上に取り組めます。</p> <p>②マネジメントの強化 施設の管理運営を行っていく上で、継続的な業務改善を行えるように、「PDCAマネジメントサイクル」を導入し、施設管理運営の強化を図ります。指定管理者としての年間計画、中期計画などをはじめ、利用者のニーズに合ったサービスを行っているか、ニーズにあったスポーツ教室・スポーツイベントは実施できているのか、施設や器具は適切なメンテナンスが行われていて安全管理及び緊急対応は徹底されているか等、「PDCAマネジメントサイクル」に則り、合理的かつ効果的、効率的な管理運営業務を実践します。また、「スタッフ提案制度」を設け、スタッフ全員が、業務改善や新規事業提案を行い施設の管理運営に参画します。このような取り組みを続けることで「改善」が風土として根付き、「サービスの品質向上、継続的コスト改善」等を恒常的に実現する職場環境づくりを行います。</p> <p>③体育館等3施設・「プラスα」の提案（役割分担）によるサービスの向上 渚体育館のほか、総合スポーツセンター、伊加賀スポーツセンターの体育施設2施設も指定管理者の申請を行っています。今回の申請にあたり、私たちは、「プラスα」として</p>	<p>①構成団体のアシックスグループが、「東京 2020 ゴールドパートナー」を努めていることから、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの機運醸成の取組みの一環として、東京 2020 公認プログラムおよびトップアスリート招聘事業の実施及び企画をいたしました。なお、緊急事態宣言による施設の閉鎖やその他利用制限等により、予定していた一部の公認プログラムは中止いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「かけっこ集中教室」7月</li> <li>・東京 2020 関連グッズの展示</li> <li>・東京 2020 公認Tシャツの着用（大会期間中）</li> <li>・「坪井慶介さんのサッカー体験教室」3月</li> <li>・「サブ3ランニング教室」5月・中止</li> <li>・「スポーツチャレンジDAY」7月・中止</li> </ul> <p>今後も、構成団体の強みを生かし、ニーズにあったスポーツ教室・スポーツイベントに取り組めます。</p> <p>②マネジメントの強化としても「スタッフ提案制度」を設け、スタッフ全員が業務改善や新規事業提案を行い施設の管理運営に参画できる環境を整備しています。このような取り組みを続けることで「改善」が風土として根付き、「サービスの品質向上、継続的コスト削減」等を恒常的に実現する職場環境づくりを行っています。</p> <p>【スタッフ提案例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちゃれんじ新体操の性別による参加制限の廃止 対象を小学1～3年生女子から性別の制限を廃止した結果、男の子2名が参加</li> <li>・個人利用前日電話受付の運用方法作成</li> <li>・東京 2020 公認Tシャツの着用（大会期間中）</li> </ul> <p>③「プラスα」の提案として、競技大会の拠点・トップアスリートを育成する！を目標に運営を行いました。5月には、東京 2020 公認プログラムとして</p>	4	新体操の性別における参加制限の廃止により、新たな参加者の確保に努めたことは評価できます。今後も、利用者サービスの向上に向けた取り組みを実施してください。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
	<p>各施設の特性や特色を生かす管理運営の提案を行っています。3施設の管理運営を同時に行えた場合は、各施設で行われる特性・特色を活かした「プラスα」のプログラム紹介等が可能となり、施設間に好循環が生まれ、より一層、枚方市のスポーツ推進を高めることができると考えます。また、各施設で「プラスα」の目的に沿った「枚方プレミアムスポーツフェスティバル（プレミアムなひと時）〔仮称〕」（月/1回程度）の開催を検討します。</p> <p>④共同事業体（JV）会議・施設長会議の開催 共同事業体（JV）会議 共同事業体（JV）間の会議を定期的開催し、情報共有等を行います。なお、事故発生時等の緊急時は、臨時的に開催し、早急な解決に努めます。 施設長会議 現在、協会は、渚体育館以外に、総合スポーツセンター・伊加賀スポーツセンター・都市公園有料施設の3施設を指定管理者として指定を受けています。協会は、各施設長が集まる「施設長会議」（月/1回）を開催し、情報共有を行い、クレームの再発防止やトラブルの改善、コスト削減等、施設管理上の様々な議題をあげ、課題解決やサービスの向上に努めています。今回も指定管理者に選ばれた場合は、継続して開催してまいります。</p> <p>⑤東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト戦略の事業展開 「2020年東京オリンピック・パラリンピック」（以下、「東京オリンピック」という。）に“ひらかた”から選手を輩出する。この夢に向かって段階的にトップアスリートをめざす「東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト戦略」（以下、「TOP戦略」という）を以下のHKSCのアカデミー構想と連</p>	<p>「サブ3ランニング教室」を企画していましたが、緊急事態宣言により施設が閉鎖され中止しました。同教室では、関西外国語大学女子駅伝部の山本監督を講師として招き、フルマラソンを3時間以内で完走することを目標とした「プラスα」を目指す市民ランナーを対象として開催を予定していました。</p> <p>④共同事業体（JV）間の会議を定期的開催し、情報共有等を行いました。また、協会管理の各施設の施設長と月1回程度、情報共有を行い、クレームの再発防止やトラブルの改善、コスト削減等、施設管理上の様々な議題をあげ、課題解決やサービスの向上に努めています。</p> <p>⑤「東京オリンピック」に“ひらかた”から選手を輩出する。この夢に向かって、構成団体のアシックスと協働で実施しております「東京2020公認プログラム」とHKSCが実施していますスクール事業。そして、指定管理者が実施している各種スポーツ教室とを連携させ、事業を進めています。</p> <p>⑥各教室参加後も継続した活動ができるよう、HKSC等と連携し、ステップアップの教室や定期活動、スクール活動などを紹介し、アフターケアに努めました。</p> <p>【アフターケアの例】 ・かけっこ教室の参加者に「HKSC陸上競技スクール」を紹介等</p>			

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）													
		実施状況	評価	評価理由	評価												
	<p>携し展開してきました。引き続き、2年後に迫った「東京オリンピック」に向けて取り組みを充実させていきます。なお、「東京オリンピック」終了後も、「TOP 戦略」をオリンピックレガシーとして、継続していきます。</p> <p>⑥ひらかたキングフィッシャーズスポーツクラブ（HKSC）との協働</p> <p>HKSC と協働し、渚体育館を HKSC のスクール活動等で活用することによって、利用率向上に努めています。HKSC の活動は、チームに所属しなくても、一人で気軽にスポーツ活動を継続できる場と機会を提供しています。また、指定管理事業で実施する短期教室の修了者の継続の場や機会として活用し事業の実施効果を高めています。</p>																
<p>施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されているか（事業計画書 p59）</p>	<p>広報活動プランに基づき、ホームページの作成・管理、SNSの活用、地域団体や地域メディア等の活用により施設利用促進を行います。</p>	<p>「広報活動プラン」を活用し、積極的かつ効果的に広報活動を行っています。</p> <p>○ホームページの作成・管理</p> <p>・ホームページを作成し、「施設の申込（申込方法）」、「スポーツ教室情報（申込受付）」、「トピックス」、「各種スポーツ情報」等を掲載しています。また、Facebook 及び twitter を開設し、情報発信力の強化を行い、広報等に活用しました。また、令和元年度に「枚方市民アスリート応援ボード（twitter）」を新設し、枚方市民や枚方市に所縁のあるアスリートの紹介や、市内の学校やチームの試合結果などを発信しました。そして、令和2年4月からスマートフォンアプリ「LINE」の公式アカウントを取得しました。LINE のメッセージやチャット機能を活用し、施設からのお知らせや教室参加者への案内を行いました。令和4年3月には、ホームページの全面改修を行いました。</p> <p>各種アカウントのフォロワー（お友達）数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Twitter</td> <td>319</td> <td>384</td> <td>498</td> </tr> <tr> <td>応援ボード</td> <td>-</td> <td>81</td> <td>107</td> </tr> </tbody> </table>		R1	R2	R3	Twitter	319	384	498	応援ボード	-	81	107	4	<p>事業計画に基づいた取り組みが行われています。各種アカウントのフォロワー数を増加させることができているため、今後も SNS の活用など、積極的かつ効果的な情報発信に努めてください。</p>	3
	R1	R2	R3														
Twitter	319	384	498														
応援ボード	-	81	107														



評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）				
		実施状況		評価	評価理由	評価		
		LINE	-	193	260			
		<p>※総合スポーツセンターホームページ（R3 リニューアル）  <a href="http://hirakata-taikyo.org/sc/index.html">http://hirakata-taikyo.org/sc/index.html</a> ※  枚方市スポーツ協会ホームページからもリンクし情報を発信しています。  <a href="http://hirakata-taikyo.org/">http://hirakata-taikyo.org/</a>  ※協会 Facebook  <a href="http://www.facebook.com/profile.php?id=137347349931718">http://www.facebook.com/profile.php?id=137347349931718</a>  ※総合スポーツセンターtwitter  <a href="https://twitter.com/hirakata_spocen">https://twitter.com/hirakata_spocen</a>  ※枚方市民アスリート応援ボード（R1 設置）  <a href="https://twitter.com/h_cheer_athlete">https://twitter.com/h_cheer_athlete</a>  ※総合スポーツセンターLINE（R2 新設）  ID=@226ihxir  ○スポーツ教室募集パンフレットの作成  ・協会が管理運営を行っている施設で実施するスポーツ教室のパンフレットを作成し、市内小学校の全児童に対し配布（令和3年度はコロナ禍により発行中止）  ○施設パンフレットの作成  ・「施設概要」、「使用料金・時間」、「申込方法」等を記載した、パンフレットを作成し、見学者や来所者に配布しています。  ○受付窓口  ・受付窓口にて、スポーツ教室の予定や案内等を配布しています。  ○スポーツ情報コーナー  ・スポーツ情報コーナー（掲示板）に「スポーツ教室情報」等、様々な情報を掲示しています。  ○地域メディア（市広報紙、エフエムひらかた等）  ・「スポーツ教室・イベント実施情報」を市広報紙（広報「ひらかた」）に掲載するとともに、エフエムひらかた等、地域メディアに情報提供を行っています。</p>						

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		○ダイレクトメール ・過去の参加者へ教室・事業等の案内を行っています。 （参加者が同意済みの場合のみ）			
		一次評価（指定管理者による評価）	平均点	3.2	二次評価（市による評価） 平均点 3.0

一次評価者（指定管理者）所見	<p>令和3年度（2021年）も昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染予防対策を講じながら、施設の管理運営および各種事業を開催しました。</p> <p>一年延期された東京2020オリンピック・パラリンピックでは、同大会のゴールドパートナーであるメリットを最大限に活用し、各種教室やイベント等の公認プログラムを企画しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言等が発令されたことにより、予定していた事業の多くが中止となりました。しかし、同大会の機運醸成と日本選手団の応援を目的とした大会関連グッズの展示や、公式Tシャツをスタッフが着用するなどした試みは、長らく続いている自粛ムードで落ち込んでいた気分を明るくする効果があり、スポーツが持つ力を再認識することができました。</p> <p>今年度は、元日本代表選手を招いて2つのトップアスリート事業を行いました。「坪井慶介さんのサッカー体験教室」では、浦和レッズで活躍された坪井氏、「大阪エヴェッサ バasketボールカーニバル」では、大阪エヴェッサOBの木下博之氏とトヨタ自動車アンテロープスOGの栗原三佳氏に市内の子どもたちを対象とした講習会を行っていただきました。また、枚方市で初めてとなるBリーグのプレシーズンマッチ「大阪エヴェッサ VS バンビシヤス奈良」の誘致を実現し、市民の皆様にプロバスケットボールの迫力あるプレーを間近で見ていただく機会を提供することができました。</p> <p>コロナ禍により施設の閉鎖や時短営業、事業の中止などが繰り返されましたが、利用者や参加者に対してSNS（LINE・twitter）を活用した情報発信を行い、効果的な連絡手段として確立することができました。年々フォロワーが増え、発信力が増していると実感しています。また、3月にはホームページのリニューアルを行い、利用者から好評を得ました。そして、個人利用の受付方法を試行的に前日電話受付に変更した結果、多くの利用者から「良かった」という評価をいただくことができました。</p> <p>利用者の安全・安心を第一とした運営方針から、3年ぶりにスタッフを対象とした普通救命講習（AED含む）の実技講習を行い、有事に必要とされる知識と技能の習得に努めました。また、スタッフの安全管理も重要と考え、「刈払機取扱作業」の安全講座を受講させました。利用者の利便性は年々向上していますが、施設の経年による不具合箇所は年々増加しています。スタッフ研修などによる資質向上とPDCAによる業務改善を行い、これからも市民が安心してスポーツを楽しめる施設の運営を行っていきたく思います。</p>
	<p>総合評価</p> <p>事業計画に則した適切な管理運営を</p>

行っている



管理運営に取り組んでいただき、目標とする「市民スポーツ推進の拠点」に向けた更なる事業展開を行うことを期待しています。

1. 利用状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開館日	316 日	320 日	299 日	178 日	265 日
メインアリーナ	82,371 人	85,468 人	68,387 人	37,853 人	59,533 人
施設稼働・利用率	98.9 %	99.2 %	91.4 %	94.9 %	92.9 %
第1 武道場	25,829 人	24,630 人	20,778 人	12,371 人	15,895 人
施設稼働・利用率	92.9 %	91.9 %	85.5 %	86.8 %	86.2 %
第2 武道場	19,524 人	19,574 人	19,521 人	9,888 人	12,594 人
施設稼働・利用率	91.8 %	91.2 %	87 %	87.6 %	84 %
第1 会議室	2,960 人	3,524 人	1,790 人	967 人	3,400 人
施設稼働・利用率	29.7 %	29.6 %	20.1 %	22.1 %	99.5 %
第2 会議室	5,224 人	5,044 人	4,129 人	2,519 人	3,209 人
施設稼働・利用率	68.6 %	83.3 %	80 %	71.1 %	16.4 %
サブアリーナ	15,128 人	15,600 人	14,004 人	8,875 人	12,257 人
施設稼働・利用率	88.6 %	91.0 %	94.7 %	94.6 %	94 %
卓球室	17,627 人	16,845 人	14,886 人	5,929 人	7,857 人
施設稼働・利用率	96.1 %	96.7 %	97.5 %	93.8 %	89.4 %
トレーニング室	26,896 人	25,349 人	21,342 人	7,119 人	11,040 人
施設稼働・利用率	100.0 %	99.4 %	99.5 %	99.5 %	98.3 %
空き施設個人・その他	896 人	956 人	643 人	354 人	639 人
陸上競技場団体	44,129 人	42,269 人	34,835 人	19,393 人	22,469 人
トラック午前 施設稼働・利用率	25.8 %	20.6 %	21.8 %	19.0 %	17.2 %
トラック午後 施設稼働・利用率	22.7 %	16.7 %	15.4 %	25.6 %	22.6 %
全面午前 施設稼働・利用率	22.9 %	23.3 %	24 %	19.4 %	29.8 %
全面午後 施設稼働・利用率	20.6 %	23.3 %	28 %	23.5 %	30.6 %
会議室	1,262 人	1,691 人	1,611 人	1,015 人	1,479 人
午前 施設稼働・利用率	12.5 %	14.5 %	18.2 %	17.4 %	25.7 %
午後 施設稼働・利用率	12.4 %	13.6 %	23.4 %	19.2 %	30.8 %
陸上競技場個人	17,229 人	15,093 人	11,915 人	12,198 人	17,325 人
午前 施設稼働・利用率	97.4 %	94.9 %	95.1 %	95.6 %	98.7 %
午後 施設稼働・利用率	95.4 %	98.3 %	96.1 %	100 %	97.8 %
藤阪テニスコート	3,772 件	3,111 件	3,500 件	2,448 件	3,129 件
施設稼働・利用率	71.7 %	61.5 %	69 %	67 %	72.5 %
藤阪東町中央公園テニスコート	2,369 件	2,196 件	2,587 件	1,344 件	1,757 件
施設稼働・利用率	80.0 %	77.2 %	85.3 %	72.4 %	74.6 %
春日テニスコート	9,040 件	7,724 件	7,938 件	5,449 件	6,789 件
施設稼働・利用率	63.1 %	63.6 %	58.9 %	58.1 %	58.3 %
事業開催回数	50 回	50 回	54 回	28 回	43 回
事業参加者数	9,413 人	12,488 人	8,251 人	5,670 人	5,301 人

2. 収支状況

歳入 単位：円

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
指定管理料	59,572,000	59,707,000	68,629,000	73,114,930	66,262,183
施設使用料			33,311,910	20,349,118	28,609,946
駐車場利用料金			21,570,800	12,484,000	17,186,900
ｽﾏｰｯ教室等事業	7,046,200	7,265,500	2,552,200	1,117,300	2,107,420
雑収入	305,928	231,739	263,550	204,541	227,546
小計 a	66,924,128	67,204,239	126,327,460	107,269,889	114,393,995

別掲として市への収入として 単位：円

使用料	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	27,655,963	26,915,249			

歳出 単位：円

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
運営費 費用弁償	7,000	4,000	6,000		53,240
消耗品費	1,516,990	2,065,420	2,809,131	2,004,040	1,472,916
印刷製本費	247,618	7,435	169,175	25,713	60,458
修繕料	4,247,906	2,785,225	3,123,101	3,129,294	3,143,307
燃料費	340,007	223,676	216,191	106,757	127,910
光熱水費	20,941,307	22,526,224	18,109,466	11,820,962	15,789,659
医薬材料費	14,634	14,723		10,268	2,911
通信運搬費	442,572	808,340	365,082	545,897	618,180
保険料	178,800	178,800	424,662	342,823	321,829
手数料	432,722	1,003,707	553,187	309,627	206,942
委託料	18,386,293	18,111,072	42,144,529	35,212,393	39,321,304
使用料賃借料	264,336	342,481	288,521	347,535	342,348
備品購入費	352,000	922,860	215,814	988,802	66,000
原材料費	78,690	0	191,450	132,000	33,000
自動車税	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
消費税	1,559,000	1,684,827	2,490,720	3,081,260	4,426,364
建物附属設備減価償却費			2,019,048	5,860,792	5,860,792
什器備品減価償却費			7,388,388	738,836	738,836
施設整備費			2,052,000		
人件費 職員費	7,763,386	6,573,794	22,866,170	23,005,976	23,032,800
退職給付費用	147,946	210,000	441,718	442,000	442,000
費用弁償	520,000	546,000	928,500	572,000	753,000
賞金	9,891,842	12,000,743	12,560,037	12,811,620	13,534,897
事業費 費用弁償	474,950	476,000	223,591	149,865	271,467
報償金	1,055,000	1,065,000	434,959	238,928	330,815
賞金			242,279	107,242	0
消耗品費	245,695	134,051	148,585	44,015	14,589
印刷製本費			1,979		21,388
通信運搬費	25,314	11,018	1,499	18,300	18,378
手数料	325,710	363,000	90,365	11,800	90,372
使用料賃借料	417,280	235,440	56,512	32,979	56,969
管理費 管理経費			2,344,000	2,603,000	2,603,000
小計 b	69,882,998	72,299,836	122,912,659	104,700,724	113,761,671

単位：円

合計 a-b	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	-2,958,870	-5,095,597	3,414,801	2,569,165	632,324